

ZZQ-8A中継器 取扱説明書

イントロ

中継器は、データを転送する無線トランシーバーデバイスです。転送される信号は、次の2つの条件を満たす必要があります。

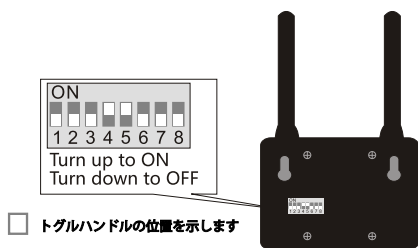
- 1.受信周波数はリ中継器と同じです。
- 2.リレーの受信部分の発振抵抗と一致させます。

この中継器は強力で、複数の信号モード (PT2262 / 1.2M、PT2262 / 2.2M、PT2262 / 3.3M、PT2262 / 4.7M、PT2240 / 1.5M) をサポートできます。中継器には学習機能があり、100個の送信機を格納できます。この機能は、特定の信号を選択的に中継器し、他の無関係な信号からの干渉を回避するのに役立ちます。

製品パラメータ：

動作周波数：315MHz /433.92MHz
動作電圧：DC12V
静止電流：30mA
動作電流：<255mA
受信感度：-108dBm
送信電力：500mW (オープンエリアでの送信距離は約1500m)

ロゴについて



1



3.中継器の信号モードを設定します。DC12V電源を接続し、POWERインジケータライトが点灯し、リレーがリレー状態になります。中継器できる信号は、1~4ダイヤルスイッチの位置によって異なります。1~4ディップスイッチの位置と転送信号の関係については、前の「識別説明」を参照してください。1~4ディップスイッチがすべてOFF状態の場合、信号が転送されます (PT2262 4.7M)。

(注：1~4個のダイヤルスイッチの1つだけがオン状態になり、他の3ビットはオフ状態になっている必要があります)

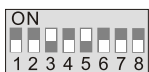
PT2262/1.2M



PT2262/2.2M
PT2240B/1.5M



PT2262/3.3M



PT2262/4.7M



3

POWERインジケータ：電源インジケータ。
SENDインジケータ：トランジットインジケータ。信号がトランジットしているときにこのライトが点灯します。
8ビットDIPスイッチ：シールの下部にある各DIPスイッチには、オンとオフの2つの状態があり、DIPスイッチにマークがあります。各ダイヤルスイッチの機能は以下のとおりですのでご注意ください。

- No. 1：オンの位置にあるとき、リレー (PT2262 1.2M) 信号、オフの位置にあるとき、それは効果がありません。
- No. 2：オン位置では、(PT2262 2.2M) または (PT2240B 1.5M) 信号を転送し、オフ位置にある場合は機能しません。
- No. 3：オン位置では、転送 (PT2262 3.3M) 信号、オフ位置では機能しません。
- No. 4：ON位置では、転送 (PT2262 4.7M) 信号、OFF位置では機能しません。
- No. 5：通過時間を制御します。OFF状態の場合の通過時間は1.5秒、ON状態の場合の通過時間は3~5秒です。(信頼性の高いリレー信号を得るには、この位置をオンに設定することをお勧めします。リレーする必要のある送信機が複数ある場合は、この位置をオフに設定する必要があります)
- No. 6：この位置がオン状態の場合、学習された送信機のみが転送されます (同じ場所に3つ以上のリピーターがある場合、この位置はオン状態である必要があります)。この位置がオンの場合、オフ状態の場合、学習は不要です。その後、一致した送信信号を転送できます。
- No. 7：学習するときは、このビットはオン状態である必要があり、正常に動作しているときは、このビットはオフ状態である必要があります。
- No. 8：テストビット。オンにすると、リレーは常に (PT2262 1.2M) 信号を送信します。

通常の動作中は、このビットをオフに設定する必要があります。

操作手順：

- 1.アンテナの取り付け：梱包袋から2つのアンテナを取り出し、中継器のアンテナに取り付けて締めます。
- 2.中継器の位置の設置：信号を中継する場合は、中継信号と受信機の間の中継器を配置し、中継信号の強さに応じてリ中継器の位置を調整する必要があります。調整済み、受信デバイスの場所を調整します。

2

4.送信機への転送方法の学習：DIPスイッチ6および7をオンにし、送信機のタイプに応じて1~4個のDIPスイッチの1つを選択し、オン状態に切り替えます (これら3つを除く) 数字、他の数字はすべてオフ状態に切り替えます) 、送信機をトリガーすると、SENDインジケータが2回点滅し、学習が成功したことを示します。その後、7番目のディップスイッチをOFF状態にします。このとき、中継器は学習した送信機信号のみを中継できます。

5.学習した送信機を削除する：電源を入れる前、または電源を切って再起動してから15秒以内に、DIPスイッチ7と8をオンにすると、SENDインジケータが3回点滅し、学習した送信機がすべて削除されたことを示します。

注意が必要な事項

- 1.中継器を設置するときは、アンテナを上向きに保ち、金属製の物体や壁から離してください。
- 2.この製品は防水ではありません。屋内に設置するか、設置時に防水処理を行う必要があります。
- 3.受信機が信号を受信できない場合は、最初中継器が送信機からの信号を受信できるかどうかを確認する必要があります。信号を受信しない場合は、中継器が送信機から信号を受信できるようになるまで、中継器を送信機に近づけます。送信機、受信機の位置を再度調整し、受信機が信号を受信できるようになるまで、受信機を中継器の近くに移動します。
- 4.電源要件：DC12V出力、出力電流> 300mA
- 5.電源を接続する前に、DIPスイッチ7と8を同時にオン状態に設定することはできません。そうしないと、以前に学習した送信機が削除されます。

4